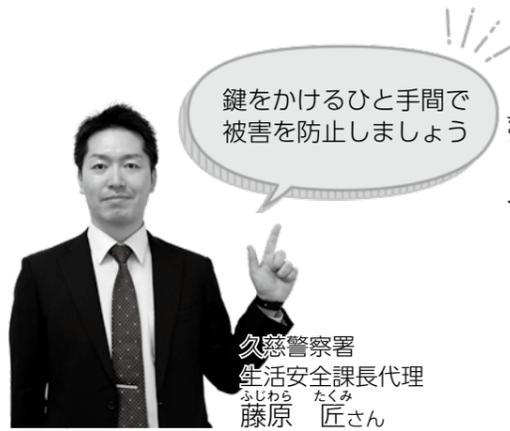


身近なところで 被害が起きています

特殊詐欺や窃盗などの被害が市内でも発生しています。被害に遭わないために、事例を知り、日頃から気をつけましょう。**闊生活環境課 ☎54-8003**



鍵をかけるひと手間で被害を防止しましょう

久慈警察署
生活安全課長代理
ふじわら たくみ
藤原 匠さん

窃盗被害

岩手県の窃盗被害は、無施錠による被害の割合が全体の5割を超えています。これは全国的に見ても高くなっています。市内でも無施錠による被害が発生。住宅や人が住んでいない倉庫などの建物、自転車などで被害が出ています。これらの被害は、鍵をかけていれば防ぐことができたかもしれません。

鍵がかかっていれば、人は犯行をためらいます。家や倉庫、車など日頃から鍵をかける習慣を身につけましょう。

特殊詐欺

特殊詐欺とは電話やメール、ハガキなどで、現金やキャッシュカードをだまし取る詐欺です。他人になりすまし犯行に及ぶオレオレ詐欺や還付金詐欺、キャッシングカード詐欺などがあります。

特殊詐欺の被害は県内でも増加傾向で、令和6年の県内の特殊詐欺件数は53件、被害額は約9億7千万円に上ります。市内でも3件の被害が発生。そのほかに被害には至らなかったものの、コンビニエンスストアで電子ギフト券を買わせようとする手口や金融機関で融資を受けさせようとする事例が発生しています。

特殊詐欺は、決して他人事ではありません。手口や対策を知り、被害に遭わないように気をつけましょう。県内の発生状況や詐欺については、岩手県警察や警察庁のHPから確認することができます。



◀岩手県警察HP ▶警察庁対策ページ

防犯の取り組み



指定を受けた町内会長ら



下館さん(中央左)と明治牛乳宅配センターの工藤 琢生 代表(中央右)

侍浜を鍵かけモデル地域に

久慈警察署は4月14日、侍浜地区の、外屋敷、向町、桑畑、堀切の4町内会を鍵かけモデル地域に指定しました。防犯ステッカーや旗を配布。地域で鍵かけを呼びかけ、窃盗被害の防止に取り組んでいきます。

桑畑町内会の船渡建治会長は「知り合いも空き巣に遭ったと聞きました。町内会としても啓発を強化していきたいです」と決意を語りました。

特殊詐欺サポーターを委嘱

久慈警察署は4月29日、明治牛乳久慈宅配センターと語り部マイスターの下館佳光さんを特殊詐欺被害防止サポーターとして委嘱しました。委嘱期間は令和8年3月31日まで。注意喚起や情報提供に取り組みます。

2年目の下館さんは「家族に相談できるように、なまりの通った親しみやすい言葉で、詐欺について伝えていきたいです」と語りました。

市内で発生! 特殊詐欺事例

ケース1

被害者 20代男性
被害額 24万円



SNSに表示された、副業の広告へ連絡。指示された作業を行うと報酬がもらえると言われ、指定口座へ入金した。

ポイント

SNSに表示される虚偽広告に注意してください。個人の口座など指定の口座への入金を指示された場合には、安易に信用しないようにしましょう。

ケース2

架空請求詐欺
被害者 60代女性
被害額 30万円



NTTファイナンスを名乗る人からサイトの未納料金が有り、支払わないと裁判になると連絡があったため、ATMで入金した。

ポイント

架空請求には、ハガキやメールなどの手口もあります。身に覚えがない請求に連絡すると、そこから個人情報や支払いにつながるの、連絡をしないようにしましょう。

ケース3

オレオレ詐欺
被害者 40代男性
被害額 150万円



京都府警を名乗る人から、あなたに容疑がかかっていると電話があり、身の潔白を証明するために送金を指示され、ATMで入金した。

ポイント

近年のオレオレ詐欺は、警察官や検察官を名乗る手口が増えています。相手の所属や名前を聞き、電話番号を調べて掛け直すことも対策のひとつです。

特殊詐欺への対策

国際電話番号や非通知の電話には出ない

国際電話番号(+1や+44から始まる番号)や非通知でかかってくる電話には出ないようにしましょう。海外からの電話が不要な人は、国際電話の発着信を無料で休止することができます。

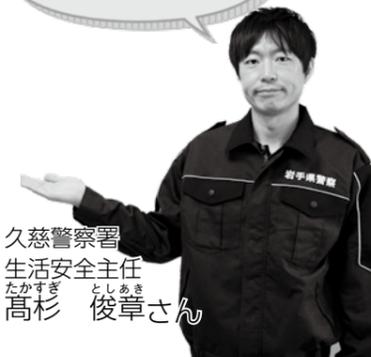
固定電話を常時留守番電話設定・自動録音機の設置

在宅時でも留守番電話設定しておくことで、相手を確認してから電話をすることができます。犯人は音声を残すことを嫌います。この通話は録音されていますという警告メッセージが、犯人に効果的です。

覚えのない請求や当選金などの連絡先には連絡しない

特殊詐欺の犯人に電話をしまうと、そこから個人情報や支払いにつながります。身に覚えのない請求などのメールやハガキに記載された連絡先へは連絡しないようにしましょう。

事例と対策を知って備えましょう!



久慈警察署
生活安全主任
たかすぎ しゅん
高杉 俊章さん

誰もが被害者に

特殊詐欺は手口がどんどん増え、巧妙化してきています。被害に遭う人も年齢性別問わずさまざまです。自分は大丈夫と思わず、誰もが気をつけなければなりません。

犯人は、早く支払わないと裁判になる、今日までに手続きすればお金を受け取れるなどと焦らせ、正常な判断をできないようにしていきます。他人に相談すれば不審な点に気づくことができるので、怪しいと思ったら身近な人や警察に相談ください。



久慈警察署
生活安全課長
たかはし わたる
高橋 渉さん

入る空き巣だけでなく、住人が寝ているときや活動している最中に侵入するケースもあります。もし犯人と遭遇してしまつと、強盗に遭ってしまつことも。自分や家族の命を守るためにも、不在・在宅に関わらず、鍵かけを徹底しましょう。

ぴかぽメールに登録を

岩手県警察では、安心安全情報(ぴかぽ)メールを配信しています。県内の不審者情報や特殊詐欺の発生事例、行方不明者情報をお知らせいたしますので、ぜひ登録ください。

久慈警察署生活安全課
☎5310110(代表)

